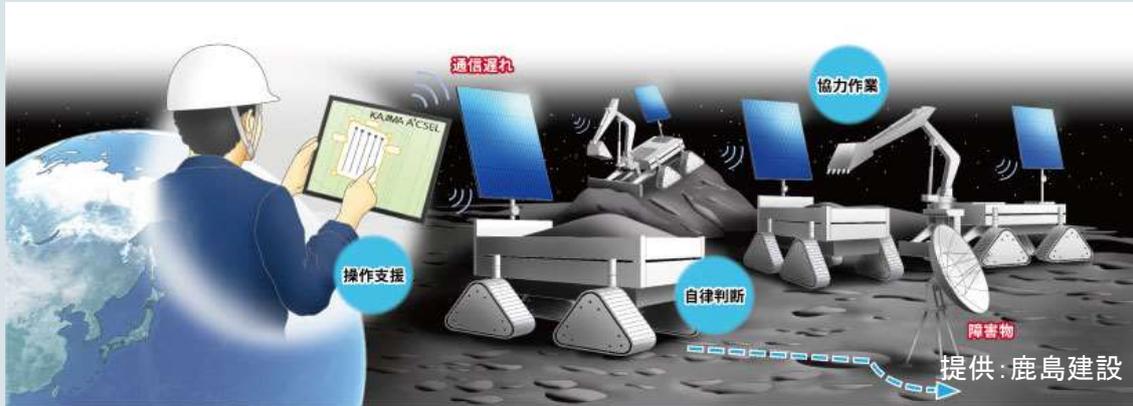
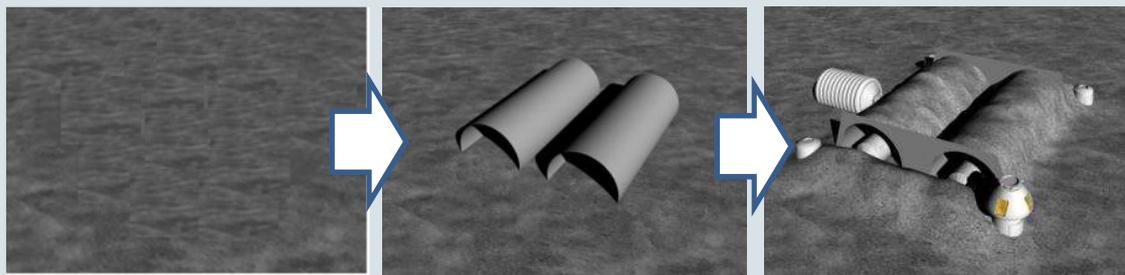


テーマ名 | 遠隔操作と自動制御の協調による遠隔施工システムの実現

機関名: 鹿島建設、芝浦工業大学、京都大学、電気通信大学



遠隔施工システムのイメージ
 上図: 月面での遠隔施工
 右図: 地上での自動化運転による次世代建設生産システム(参考)



(a)整地

(b)設置
建設手順の一例

(c)遮蔽

宇宙における利用

- ・有人月面拠点は、人が行く前に無人で建設を始めます。建設手順は、整地した上で構造物を設置し、放射線や隕石から防御する遮蔽を行うことを想定します。
- ・建設作業は、地上からの遠隔操作と、地上で実用化が進む自動運転を組み合わせることで建設するのが効率的です。
- ・通信時間遅れがある環境でのスムーズな遠隔操作や、建設機械が障害物や他の機械を自律判断で避けながら行う自動作業、自動による協調作業の実現が期待されます。